

12か月の未来図
オリビエ・アヤシュ＝ビダル 監督
販売元 アルパトロス

フランスのエリート校から教育困難校へ転任したベテラン教員と、様々な葛藤や問題を抱える生徒との交流をユーモアたっぷりに描いたドラマ。貧困や学力低下など、日本も直面する教育課題を考えるきっかけの一本。



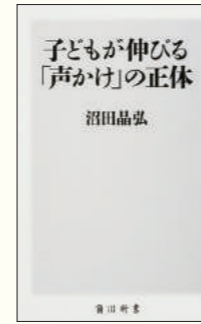
ぼくがスカートをはく日
エイミ・ポロンスキー 著
西田佳子 訳
学研プラス

本物の女の子になりたい「ぼく」の話。自由に自分らしく生きるために一歩踏み出す主人公と、様々な反応を見せる学校の先生やクラスメイトたちが描かれる。2016年全米図書館協会「レインボー・ブック・リスト」作品。



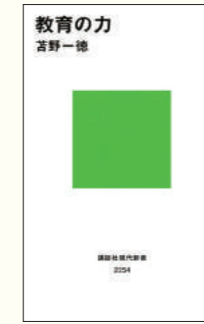
ぼくが見つけた
いじめを克服する方法
—日本の空気、
体質を変える—
岩田健太郎 著
光文社新書

感染症の第一人者による、いじめ克服の方法を提案した一冊。同調圧力を打ち破り、いじめが蔓延しない社会にするために必要な発想とは何か、自身の経験と科学者としての視点から考える。



子どもが伸びる「声かけ」の正体
沼田晶弘 著
KADOKAWA/角川新書

「学校の授業はバラエティ番組だ!」。「ダンシング掃除」で話題になった小学校教諭による、子どものやる気・好奇心に火をつけるための実践紹介。それぞれの具体例の根底にある考え方、本質を知るための一冊。



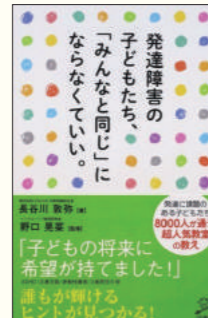
教育の力
苫野一徳 著
講談社新書

「よい」学びとは、「よい」学校とは、「よい」社会とは。本当の意味での「よい」教育をつくるにはどうすればよいか。教育哲学者が、その原理を解明し、実現への道筋を具体的に根底から考えた一冊。



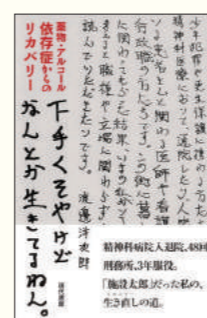
世界の果ての通学路
パスカル・プリッソン 監督
価格 DVD¥3,800+税
発売元・販売元 株式会社 KADOKAWA

往復数十キロの危険な道のりを何時間もかけて通学し、学ぼうとする世界の4人の子どもたちを追ったドキュメンタリー作品。子どもたちにとって、「学校」とは何か、どんな場なのかを見つめ直すきっかけとなる一本。



発達障害の子どもたち、「みんなと同じ」にならなくていい。
長谷川敦弥 著
SBクリエイティブ

発達障害児の療育教室を運営する著者の体験談や実践から、多様な人が活躍できる「障害のない社会」をつくる方法を考える。障害者を取り巻く環境の、理想と現実をどのようにつなげ、捉えられるかを示す一冊。



下手くそやけどなんとか生きてるねん。
—薬物・アルコール依存症からのリハビリ—
渡邊洋次郎 著
現代書館

アルコール・薬物依存症者の著者が半生を綴った作品。現代社会の誰もが抱える「つながりの喪失」や「生きづらさ」にどう向き合えばよいか。教育に何ができるのかを考えさせられる。



みらいの教育
内田良・苫野一徳 著
武久出版

教育社会学と教育哲学、異なる視点から現在の教育界の問題を語り合った本。それぞれの立場からの論文と「給特法」の解説も収録。問題提起のみならず、これからの学校教育をどのようにしていけばよいか、妥当な解に迫る一冊。



隠れ教育費
柳澤靖明・福嶋尚子 著
太郎次郎社エディタス

学校の様々な「モノ」と「コト」に「お金」の側面からアプローチし、教育費の多額の私費負担を「見える化」した。格差や貧困問題が広がる中、公教育の原理とは何かを考えるきっかけになる一冊。

編集部おすすめ 教職志望学生に役立つ 書籍&映画10選

教育学入門から、学校の実務に関わる話題、教育関係のエンターテインメントまで、編集部と学生特派員で、教員になる前に読んでおきたい、観ておきたい、教職志望学生におすすめの書籍や映画DVDを選びました。

Pick Up Movie

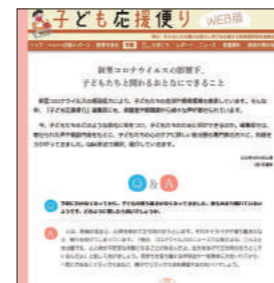


©2020映画『糸』製作委員会

※新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、公開日の延期が発表されました。公開予定、上映館などの詳細は、公式ホームページをご確認ください。

表紙の人・菅田将暉さん出演
映画『糸』
全国東宝系にて公開予定!
平成元年生まれの高橋漣と園田葵。北海道で育った二人は13歳の時に出会い、初めての恋をする。そんなある日、養父からの虐待に耐えかね、葵は突然姿を消した。漣は必死の思いで葵を探し出し、駆け落ちする。しかし幼い二人の逃避行は行く当てもなく、すぐに警察に保護されてしまう。葵は母親に連れられ、北海道を去ることになり、二人は遠く引き離された……。
8年後、地元で働いていた漣は、友人の結婚式に訪れた東京で葵との再会を果たす。北海道で生きることを決意した漣と、世界中を飛び回って自分を試みたい葵。すでに二人はそれぞれの人生を歩み始めていた。そして10年後、平成最後の年に運命は、もう一度だけ二人をめぐり逢わせようとしていた。

Pick Up Information



https://kodomo-ouen.com/

新型コロナウイルスを受け「子ども応援便り」Web版に心のケア特設ページ公開
全国の小中学校などに無料配布している新聞「子ども応援便り」のWeb版に、子どもたちの心のケアなどに詳しい各分野の専門家によるQ&A特設ページが公開されています。子どもたちの生活や教育環境が激変する中、どのような変化に気をつけ、何ができるのか。コロナ禍の中、子どもと接するすべての人に役立つ情報が得られます。